

令和 2 年度 学位記授与式においてお願いしたいこと

学長室

令和 2 年度学位記授与式については、感染拡大が未だに収束しないことから、博士後期課程修了者、大学院・学部総代、学長表彰者以外の方は、岡本キャンパス内のモニタールームで式典の様子を視聴（任意）して頂く形式をとることになりました。コロナ禍の中でも可能な実施方法を検討した結果ですので、ご理解いただきますよう、お願いいたします。

なお、学位記は、学部・学科ごとに場所を分け、式典終了後に配付します。しかし、多くの卒業生がキャンパス内に集まることとなりますので、感染症対策の徹底は必須となります。

皆さんに「甲南大学生としてお願いする感染症対策」はこれが最後です。コロナ禍を乗り越えて卒業することも、思い出の一つとしてぜひお持ちかえりいただきたいと思います。

1. 写真撮影は安心・安全・スマートに

当日は写真撮影スポットも設置する予定です。笑顔で思い出の一枚を撮影しましょう。けれど、「シャッターを切ったら『すぐマスク』」、「スポットが混み合っていたら『また後で』」。みんなの笑顔を守るために、よろしくお願いします。

2. おしゃべりはマスク着用で

マスクを外して会話することのリスクは十分に理解してもらっていると思います。会話は必ずマスク着用で。お互いを守るために、みんなで気を付けましょう。

3. みんなでおしゃべりは控えめに

甲南大学生として、みんなで過ごす最後の時間。でも、大人数で長い時間おしゃべりすると、それだけ感染リスクが高まります。気持ちはよくわかりますが、「控えめ」でお願いします。

4. 手洗い・手指消毒の徹底と、学生証タッチ

これも言わずと知れた感染症対策です。改めて、しっかりとお願いします。学生証をタッチするのも最後です。思い出の『ピッ』を、お願いします。

5. キャンパス内で飲食しない

飲食をするときには、どうしてもマスクを外さなければなりません。飲食の場の感染リスクが高いこととはご存知のとおりです。当日、キャンパス内は飲食禁止です。協力をお願いします。

6. 体調不良の時は無理して学校に来ない

せっかくの時に熱や体調不良。みんなに会えないことは悲しいことですが、友達に感染を広げてしまう悲しみはもっと大きいことでしょう。皆とはきっとまた会えます。オンライン授業ですっかり慣れた Zoom も、ぜひ活用しましょう。

7. 式典終了後に学外で飲み会などをしない

「最後ぐらい」と思ってしまいかもしれません。でも、最後の最後で感染してしまったら…。きっと来る「気軽に飲み会ができる時」まで、楽しみにとおきませんか。4 月からの新しい生活のためにも、今はぐっと我慢のときです。

幸いなことに、現在まで甲南大学でクラスターは発生しませんでした。これは、皆さん一人一人の良識ある行動、努力の結果です。コロナ禍という非常事態の中、社会へ旅立つことは、不安で、本当に大変なことだと思います。だからこそ、甲南大学生としての最後の 1 日は「安全な学位記授与式」をみんなで作り上げましょう。

甲南大学は、卒業生の皆さんの新たなスタートを応援しています。

以上